

ひとりひとりひかる

きぼうち

2002 01/1
第27号

発行:かしの木の会 /かしの木の里内 尾西市富田字砂原 2147:kasisato@f7.dion.ne.jp
 樫の木園:kasiem@k3.dion.ne.jp 樫の木作業所:kasisyo@k2.dion.ne.jp
 かしの木 ホームページ [http : www.h3.dion.ne.jp](http://www.h3.dion.ne.jp) 開設しました!



▲ 熱心に話し合う父親兄弟姉妹の会の光景



かしの木の会の父親兄弟姉妹の会が、昨年10月より毎月開かれている。写真は11月25日の様子で、12月9日の3回目は54名が参加。次第に増えてきている。これまではお母さん達にお任せの活動を続けてきたが、ここらでお父さんの出番となって来た。

会合では新しい社会福祉法について勉強し、地域福祉の充実に向けて話し合いを続けているとのこと。3回の会議が済んで、地域福祉のことが夫婦の会話になったとか、家から出やすくなったとは、お母さんたちのうれしい感想。

【27号きぼうちの目次】

表紙 写真 目次	P. 1
新年の挨拶/餅つき大会	P. 2
父親兄弟姉妹の会の様子	P. 3
地域・福祉コーナー①/成年後見制度	P. 4~5
地域・福祉コーナー②/苦情解決制度②	P. 6~7
かしの木の会コーナー/かしの木フェスティバル	P. 8
施設コーナー 里/さをり織り	P. 9
文芸コーナー/映画 川・ポッター	P. 10~11
お知らせコーナー	P. 12



あけましておめでとうございます



新しい時代へ



かしの木の会長 堀江 昭夫

皆様方には新しい年を無事にお迎えになり、心よりお慶び申し上げますとともに、本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、新しい年を迎え、社会福祉の状況は厳しいものがあります。

これからのかしの木の会の活動は、地域の福祉の土壌を豊かにし、種を植え、芽を育てていく活動が大きく求められていると思います。この生まれ育った同じ地域の市民の皆さんのご理解とご支援に結びついてこそ、やがて障害のある者も支援を得ながら、街のなかで普通に暮らしていくことができるものになっていくと思います。つまり、檜の木福祉会が運営している福祉施設を単に行くところがある、通えるところを作るという受け皿として受けとめるのではなく、社会福祉事業として地域に根を張っていくように力を入れていこうという訳であります。以前、かしの木の里の施設設立の活動を始めた時、皿井先生の講演のなかに、「…単に入所できる施設づくりなら私は反対、地域福祉の拠点になる施設づくりなら私は賛成！」と力強い話を聞いたことをよく思い出します。

こういう厳しい状況の時だからこそ、私たちは共に学び、共に力を合わせて地域の福祉のメニューを一つずつ実らせて行こうではありませんか。皆様方の一層のご指導、ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

楽しかったもちつき大会 不況も災いも全部練り込んで食べちゃえっ！

12月9日(日)の餅つき大会は約200名の参加により、大いに盛りあがることができました。お手伝いして下さった会員の皆さん、本当にご苦労さまでした。この日は幸いにも小春日和のおだやかな一日で、のんびりと過ごすことができました。毎年おいでになる豊田合成労働組合の皆さんも一緒になって餅をつき、できあがったあんころ餅、おはぎ、味噌汁などに舌鼓を打つてみえました。食事タイムもひと息つく、子供たちはあらかじめ用意されていたいろんなゲームにうち興じ、お菓子の景品を袋いっぱいゲットしていました。また、人形劇のほうも劇団「たまごやき」さんの熱演により、会場のテンションも最高潮になり、「かしの木のみんなは反応がよくて演じている方の私たちも楽しいわ。」と感想をもらしてみえました。実は「たまごやき」さんは今度テレビに出演される予定だそうです。けれども、この原稿が会報誌になって出まわるころには、放送はとっくに終わってるよね。見ましたか？

最後に、今年の餅つき大会は午後から「父親、兄弟姉妹の会」があるとのことで、大勢のお父さんに参加して戴くことができました。どうもありがとうございました。ぜひ来年からも毎年参加してください。

では皆さん、来年の餅つき大会もよろしくお願い致します。楽しみに待っています！

どうも、レク委員会からでした。

地域福祉コーナー

質問= 法律施行はいつからですか？

回答= 平成15年4月からです。

質問= どのように変わるのですか？

回答= 今までは措置が、今後は事業者と直接契約になります。



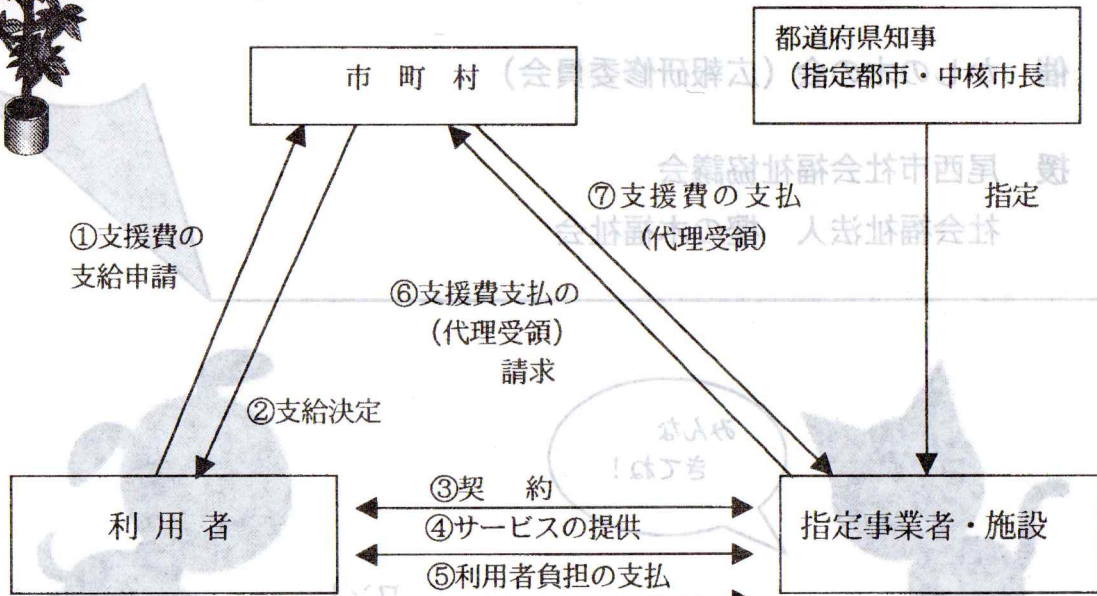
「榎の木」の父親（兄弟姉妹）勉強会開催

榎の木の活動及び会合には母親等の参加は多いが、父親（兄弟姉妹）も今後は我が子の将来のため、今後の福祉について親兄弟が全員統一した考えをもつためにも、この勉強会を開催することにしました。

1回目については懇親会をかねての会合としたところ、平成15年4月からの法律施行については、父親（兄弟姉妹）も含めて全員で勉強会をすべきとの意見となった。

2回目はより多くの参加者があり、長時間の勉強会となった。その内容は今後（平成15年4月）は行政が行政処分によりサービス内容を決定する措置制度から、利用者が事業者（各施設）と対等な関係に基づきサービスを自ら選択する利用制度となるので、今後は利用者が事業者を選んで契約締結することとなる。

助成費用についても、現在の措置費制度から支援費制度に変更となります。今後の制度移行までの概略予定、平成14年度の1期に支援費制度が各市町村の広報・啓発される、二期にはサービス利用者の把握と申請の勧奨、三期は支給申請受付開始、支給決定開始、四期は受給者証交付となる予定。



地域福祉コーナー①

あたらしい成年後見制度って何？ 講演会、開催します。

題 名 「成年後見制度について」

講 師 寺澤 佐千夫氏 (名古屋弁護士会所属弁護士)

期 日 平成14年2月14日 (木)

時 間 12時40分 開場

12時40分 ~ 1時20分 (自主製品展示販売 / 1階)

1時30分 ~ 3時 講 演

3時 ~ 3時30分 質 疑 応 答

3時30分 ~ 4時 終了 (自主製品展示販売 / 1階)

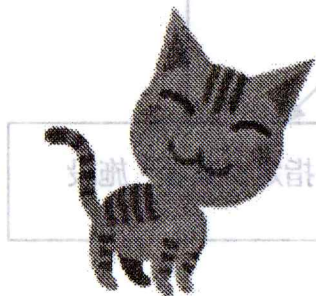
会 場 尾西市文化会館 3階講堂 (尾西市役所西隣り)

入場料 無 料 (どなたでも参加できます)

(財団法人法律扶助協会愛知県支部様より講師を派遣して頂きました)

主 催 尾西市 かの木の家 (広報研修委員会)

後 援 尾西市社会福祉協議会
社会福祉法人 樫の木福祉会



みんな
きてね!



ご案内 今、障害者にかかわる法律を学ぼう

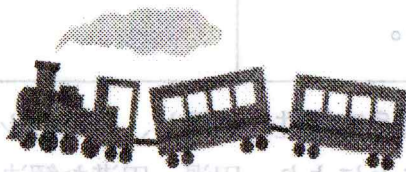
近年、社会の変動も激しく、日常生活（制度）や考え方への変化も大きいものがあります。障害者の福祉や生活には直撃と言ったほうがいいようです。氾濫する情報も言葉ばかりが耳について、中身が分からないことが多くありますが、障害者にかかわることについては、きちんと理解していかなければなりません。とりわけ親や兄弟、福祉関係者は新しい制度をきちんと学んでおきたいと思います。知らないままですと、思い違いから置いてきぼりの事態に合わないとは限りません。

昨年7月には、「社会福祉が変わる」と題して尾西市福祉課長柴垣氏に講演を頂き、施設利用については措置制度から利用制度へ移行する等々について勉強しました。本人自身が社会福祉施設と契約する制度になったというお話がありましたが、果たして、知的なハンディのある者が対等な関係で契約を行うこととはどういうことなのだろうか。疑問が残ったままになっているのではないのでしょうか。今回の講演でいろいろと学ぶことができることでしょう。

成年後見制度の改正は、昨年社会福祉法の制定のさらに1年前の1999年に行なわれました。成年後見制度は、「判断能力が不十分な成年者（痴呆性高齢者、知的障害者、精神障害者等）を保護するための制度であり…」とあるため、痴呆性高齢者を抱えるご家族の方もご自由にご参加ください。

また障害者においても、介護保険に続き、社会福祉法により平成15年度から本人による利用契約に変わる今日、この新しい成年後見制度の内容を知らないままでは済まされません。将来において、ご本人の保護、権利擁護はどのように進めていくべきか？ 保護・支援する人の自己責任において学ぶべきことと言えましょう。

幸い、ご案内のように「成年後見制度について」、寺澤弁護士さんにお話していただく機会を得ることができました。この講演会はもちろんかしの木の会員だけでなく、県内のどなたでも聞いて頂ける企画です。近隣よりたくさんのご来場を心よりお待ちしております。日頃、法律文書はどうも頭に入らないことが多いのですが、地元で、直接お話しを聞けるといふまたとない機会です。この法律がどういう内容で、障害者（「障害」というこの言葉はよくないと思うのですが）の場合のとらえ方や活用方法について聞いてみたい。 (K・I)



地域福祉コーナー②

シリーズ社会福祉法について 苦情解決制度 (2)

苦情解決の仕組みについて

前回の「きぼう第26号」の地域コーナーで、樫の木福祉会の苦情解決制度については、お知らせした通りです。今回は全般的な内

容でお知らせ致します。 樫の木福祉会 苦情解決委員 黒原



1. 苦情解決制度について

社会福祉法第28条では「社会福祉事業の経営者は常に、その提供する福祉サービスについて、利用者からの苦情の適切な解決に努めなければならない」と規定されている。社会福祉法第83条に基づき「福祉サービス利用者と事業者の間で生じた苦情で解決困難なものについて、公正・中立な第三者機関として“助言・相談・調査・解決のあっせん”に努めること」等を目的としています。

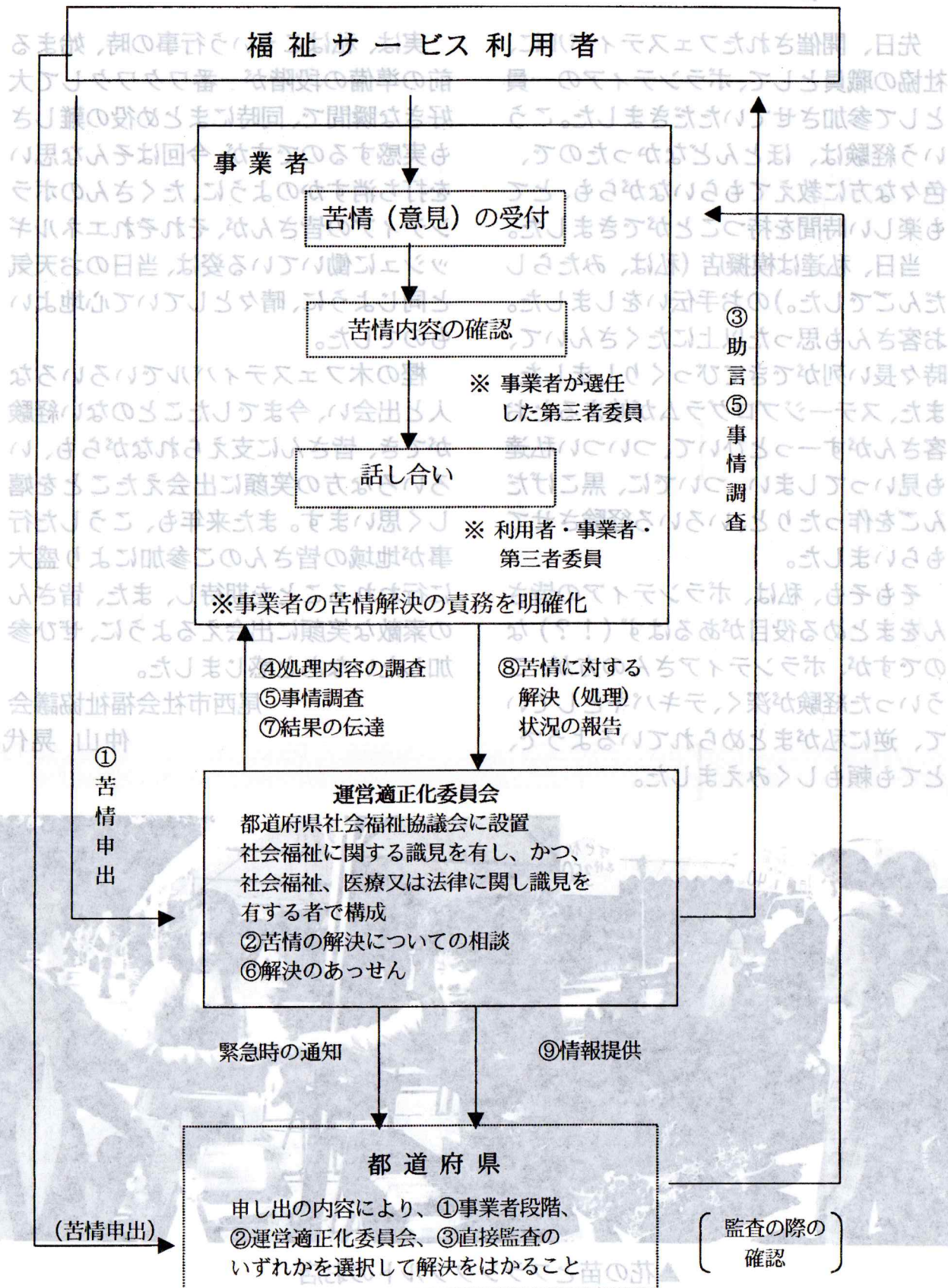
2. 苦情解決の仕組みの目的

(1) 苦情の適切な対応により、福祉サービスに対する利用者の満足感を高めることや早急な虐待防止対策が講じられ、利用者個人の権利を擁護するとともに、利用者が福祉サービスを適切に利用することができるように支援する。



(2) 苦情を密室化せず、社会性や客観性を確保し、一定のルールに沿った方法で解決を進めることにより、円滑・円満な解決の促進や事業者の信頼や適正性の確保をはかる。

苦情解決の仕組みの概要図



かしの木の会コーナー

檜の木フェスティバルに参加して

先日、開催されたフェスティバルに、社協の職員として、ボランティアの一員として参加させていただきました。こういう経験は、ほとんどなかったのですが、色々な方に教えてもらいながらも、とても楽しい時間を持つことができました。

当日、私達は模擬店（私は、みたらしだんごでした。）のお手伝いをしました。お客さんも思った以上にたくさんいて、時々長い列ができてびっくりしました。また、ステージプログラムが始まるとお客さんがすーっとひいて、つつい私達も見いってしまい、ついでに、黒こげだんごを作ったりと、いろいろ経験させてもらいました。

そもそも、私は、ボランティアの皆さんをまとめる役目があるはず(!?)なのですが、ボランティアさんの方が、こういった経験が深く、テキパキとしていて、逆に私がまとめられているようで、とても頼もしくみえました。

実は、私はこういう行事の時、始まる前の準備の段階が一番ワクワクして大好きな瞬間で、同時にまとめ役の難しさも実感するのですが、今回はそんな思いを打ち消すかのように、たくさんのボランティアの皆さんが、それぞれエネルギーに働いている姿は、当日のお天気と同じように、晴々としていて心地よいものでした。

檜の木フェスティバルでいろいろな人と出会い、今までしたことのない経験ができ、皆さんに支えられながらも、いろいろな方の笑顔に出会えたことを嬉しく思います。また来年も、こうした行事が地域の皆さんのご参加により盛大に行われることを期待し、また、皆さんの素敵な笑顔に出会えるように、ぜひ参加したいなあと感じました。

尾西市社会福祉協議会
仲山 晃代



▲花の苗とフランクフルトのお店

施設コーナー

今回は かしの木の里

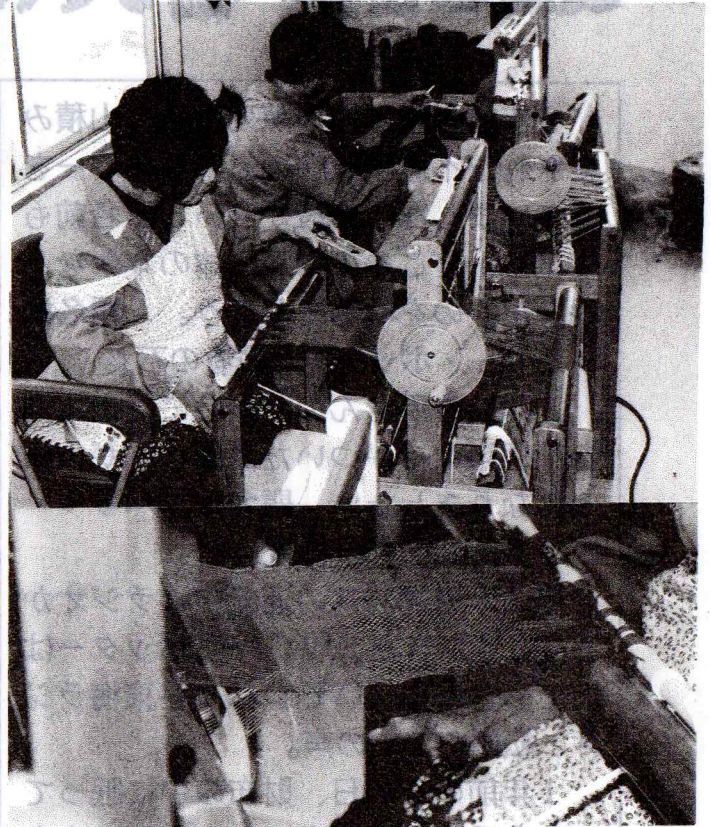
★手芸の作業室「きらめき工房」の紹介です★

さをり織り

5月の連休明けより、“さをり織り”を始めました。たて糸のはり方も解らない中で始めたので不安でいっぱいでしたが、私たちの不安をよそに、生き生きと織り始める利用者さんのパワーをもらいながら半年がたとうとしています。

織り始めるとすぐ「あれやって。(たて糸はって)」と言われたり、「糸いつもってくるの?」と聞いてこられたり、休憩もそこそこに織り機をなせている利用者さんの姿を見ていると、本当にさをり織りが好きなんだな—と実感させられます。

さをり織りは、いろいろな織物の中で一種異様なものなのかもしれません。なぜなら失敗こそすばらしい、それでこそ“アート”なのですから……。



さをり織り4つのねがいを紹介します。

「機械と人間の違いを考えよう」「思いきって冒険しよう」「キラキラと輝く目を持とう」「グループのみんなで学ぼう」

ボードレールの言葉に「障害者（好きな言葉ではありませんが）の無心の作品に顔をそむけている限り自分自身の心の深みは見えてこない。逆に言えば、彼らや彼女らの作品に共感やあこがれをもつ人こそ、人間の根源的なものを理解できる人である。」とあります。私たちも人間の根源的なものを理解できる人になりたいと思います。

まだまだ未熟でスタートしたばかりの“さをり織り”です。多くの方々の理解と協力があつてこそ高みを目指せるものだと思います。もし、倉庫に眠っている糸がありましたらお声をかけて頂けませんか？又、利用者さんと共に作業を下さる方がありましたら、ぜひかしの木の里においで下さい。ここには来られないけど、家でやれることがあつたら手伝いたいわあと言って下さる方等、多くの方の御協力をお待ちしております。

(かしの木の里職員)

文芸コーナー

原作を読んで映画を楽しもう
魔法の世界へ誘ってくれる

ハリー・ポッター



忙中閑話・・・たまには、こんな話題も『きぼう』にのせてもいいかな?と思って(第2話)

2年前本屋さんの陳列台に、山積みされた不思議な絵のハードカバーを見ていました。値段が高いし、名前も変だし、どこかの宗教団体の本かな? 手を出すのをやめておこう。題名は『ハリー・ポッターと賢者の石』。

1年前本屋さんの陳列台に、また別な不思議な絵がついた高価な本が山積みになりました。題名は『ハリー・ポッターと秘密の部屋』。

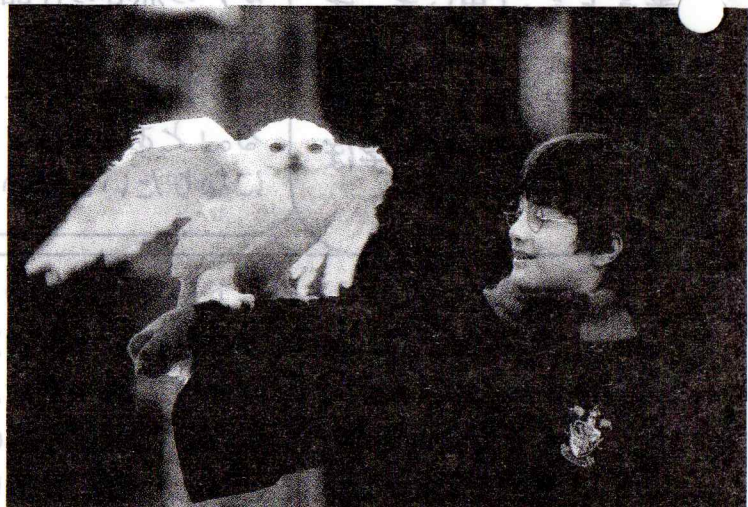
檜の木送迎バスの運転中にラジオから聞こえてきた、「ハリー・ポッターはとてもおもしろいですよ。」と東海ラジオ、松原たかおの声。

1年前のその日、財布の中に眠っていた3千円の図書カードと重たい本を持って本屋さんのレジ・・・2000年の10月私とハリー・ポッターの出会いの日。シリーズものに弱い(シリーズものは全て読まないと気がすまない)私は、1作目の『ハリー・ポッター賢者の石』から読みはじめました。

すべてがこの本にある。ミステリー、ファンタジー、スリル、サスペンス、そして読む人を魅了するマジック。

魔法使いの子供ハリー・ポッターが、魔法学校に入り、気があった友人3人で、楽しい学校生活を送る? とんでもない。そこには、ハリーと敵対する同級生がいたり、幽霊や怪獣がいっぱいいたり、ハリーに嫌がらせをする先生がいたり、またハリーを見守る番人や校長先生がいたり・・・そして、最大の敵、闇の魔法つかいがいて・・・

ハリー・ポッターが友人と友情を深め合い、謎を解き証しながら、闇の魔法つかいをやっつける物語です。



魔法魔術学校へ入学したハリー

この完全懲悪の物語を奥深くしているのは、ハリーの生い立ちがもう謎なのです。そして、登場人物。もう、いっぱいカタカナの名前があって、また1人ひとり個性があって、その生い立ちもあって・・・これも謎なのです。

さらに物語をおもしろくしていることとして、背景があります。ろうそくが宙を舞っていたり、帽子がしゃべったり、ほうきに乗って飛び回りクイディッチというゲームをしたりと、本当に魔法の国ならではのこと。それが、読んでいて想像できるし、臨場感までもでてくるのです。



こういう内容が2作目『ハリー・ポッターと秘密の部屋』にも3作目『ハリー・ポッターとアズカバンの囚人』にも同様にあり、魔法学校での1年、1年がその物語になっています。来年の7月に第4作目の『ハリー・ポッターと炎のゴブレット』が発刊されます。魔法学校4年生のハリー・ポッター、これが楽しみでたまらないのです。



さて、この程映画化されて『ハリー・ポッター賢者の石』が上映されています。やはりこの映画の人気はすごいです。もうみなさんも映画館でみられた方もあると思いますが、子供から大人まで楽しめる娯楽作ですね。まだの人もCM等でも特殊撮影、コンピュータグラフィックがすごいでしょ。映画も物語のとおりに進められています。よく原作と映画がちがうものがあります。いやその方が多いかもしれません。ただ、このハリー・ポッターに関しては、原作を着実に表現しています。原作がすばらしく、それを大切にしたいからという、映画会社ワーナーブラザーズの配慮からだと思います。また、ハリーを演じるというダニエル・ラドクリフも原作のイメージを大切にしてお人選され、またそれに答えた演技をしていると評判です。



さあ、みなさん。ハリー・ポッターの魅力に取り憑かれない方は、原作を読んでから映画館にいきましょう。そこには、不思議な世界が広がっていますよ。

(樫の木園職員)

お知らせコーナー

行事予定

2/14(木)

講演会「成年後見制度について」

尾西市文化会館3階講堂

12:40 開場

1/30(水)～2/4(月)まで

かしの木

松坂屋福祉の店に出店します。

松坂屋7階特設会場

かしの木の会手芸製作会

1/11(金)・22(火)

2/ 7(木)・26(火)

3/26(火)

いずれも、場所は

かしの木の里(プレハブ)にて

時間は9:30～15:00です。

どなたでも参加できます!

お気軽にお越しくださいね。

中長期整備事業の有志による積立状況

(平成13年12月14日現在)

1. 累計積立額 2,568,770円 (目標額:3000万円)

2. 協力者数 125名 (目標数:150名以上)



かしの木の会の趣意書を活動の原点として、積立協力等が困難な人たちに配慮しお互いに助け合いながら、目標達成に向けて精一杯取り組んでいきましょう。

只今かしの木の施設では、作業の材料になるものを探しています。

- ・内職のお仕事
- ・着古した着物・ミシン・糸
- ・材木・かまぼこの板

かしの木の会でも、ミシンのできる方やししゅうのできる方を探しています。かしの木の会までご一報ください。

☆広報誌「きぼう」の購読会員を募集しています。詳しくは、かしの木の里内 かしの木の会までご連絡ください。

☆随時 ボランティアさん募集しております!!詳しくは、かしの木の里 武田まで。

尚、かしの木の会/手芸品 かしの木の里/自主製品を、かしの木の里・施設内にて販売しております。お立寄りの際はどうぞご覧下さい。

地域の人々に支えられ、地域の人々と共に

かしの木

かしの木の会 事務局 〒494-0018 愛知県尾西市富田字砂原 2147 番地 Tel 0586-63-2111

かしの木の里内 Fax 0586-61-1200

檜の木福祉会☆檜の木作業所 尾西市富田字漆畑1 6番地 Tel/Fax 0586-61-6055/61-6514

☆檜の木園 尾西市富田字若宮1 7番地 Tel/Fax 0586-62-8202/62-8253

☆かしの木の里 尾西市富田字砂原2147番地 Tel/Fax 0586-63-2111/61-1200